

1 乳用牛

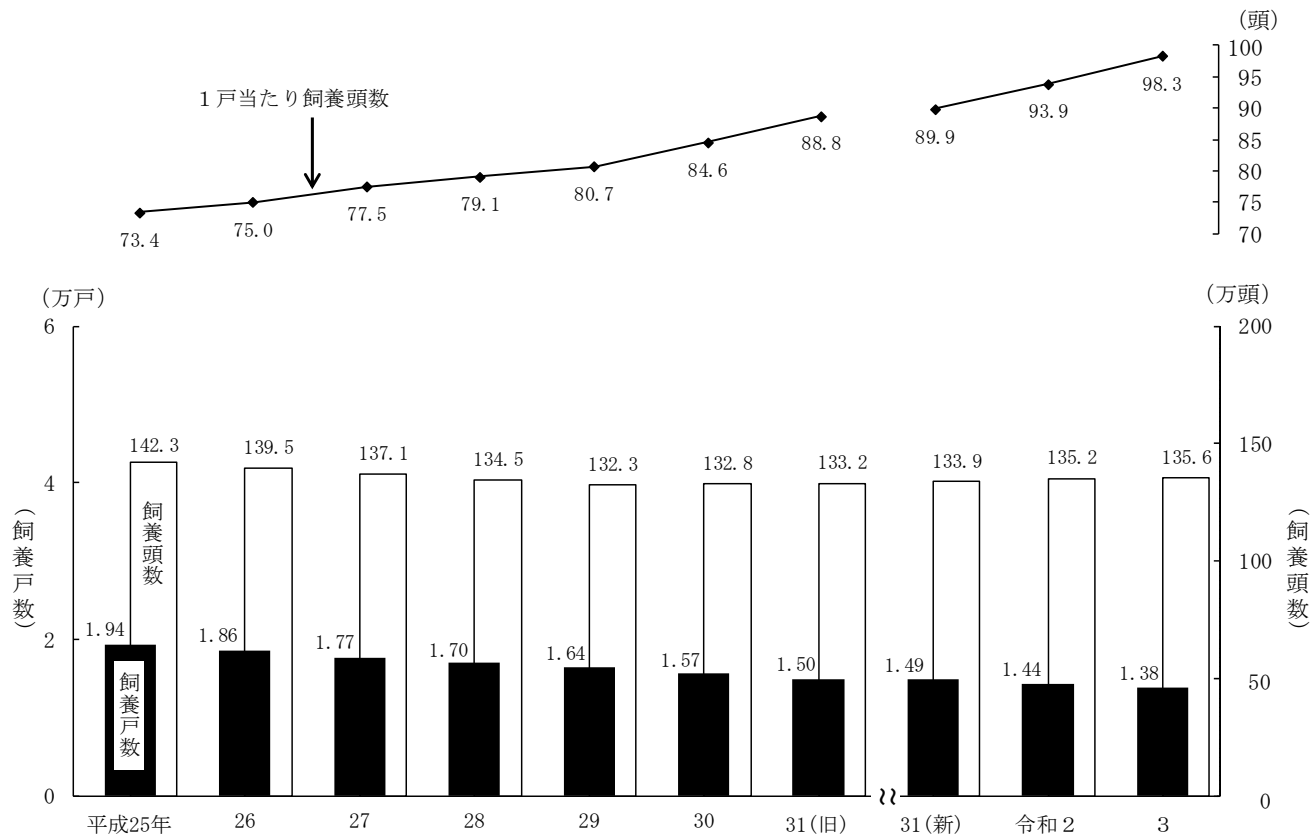
(1) 飼養戸数・頭数

令和3年2月1日現在（以下「令和3年」という。）の乳用牛の全国の飼養戸数は1万3,800戸で、前年に比べ600戸（4.2%）減少した。

飼養頭数は135万6,000頭で、前年に比べ4,000頭（0.3%）増加した。飼養頭数の内訳をみると、経産牛は84万9,300頭で、前年に比べ10,400頭（1.2%）増加した。また、未經産牛は50万6,500頭で、前年に比べ6,900頭（1.3%）減少した。

なお、1戸当たり飼養頭数は98.3頭となった。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移



注：1 令和2年以降は、牛個体識別全国データベース等の行政記録情報及び関係統計を用いて集計した加工統計である（以下の図において同じ。）。また、平成31年(新)は、牛個体識別全国データベース等の行政記録情報及び関係統計を用いた令和2年と同様の集計方法により作成した参考値である（以下図4において同じ。）。
2 平成25年から平成31年(旧)までは、畜産統計調査である（以下図4において同じ。）。

表1 乳用牛の飼養戸数・頭数

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1 戸当たり 飼養頭数
		計	経 産 牛			未經産牛	
			小 計	搾乳牛	乾乳牛		
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
令和 2 年	14,400	1,352.0	838.9	715.4	123.5	513.4	93.9
3	13,800	1,356.0	849.3	726.0	123.3	506.5	98.3
対前年比 (%)							
3 / 2	95.8	100.3	101.2	101.5	99.8	98.7	1) 4.4
構 成 比 (%)							
令和 2 年	-	100.0	62.0	52.9	9.1	38.0	-
3	-	100.0	62.6	53.5	9.1	37.4	-

注： 数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（四捨五入の方法については、「利用者のために」参照。以下同じ。）。
1) は対前年差である。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、乳用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。

飼養頭数は、前年に比べ北海道、近畿、中国及び沖縄で増加したが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の飼養頭数割合は、北海道が全国の約6割を占めている。

図2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

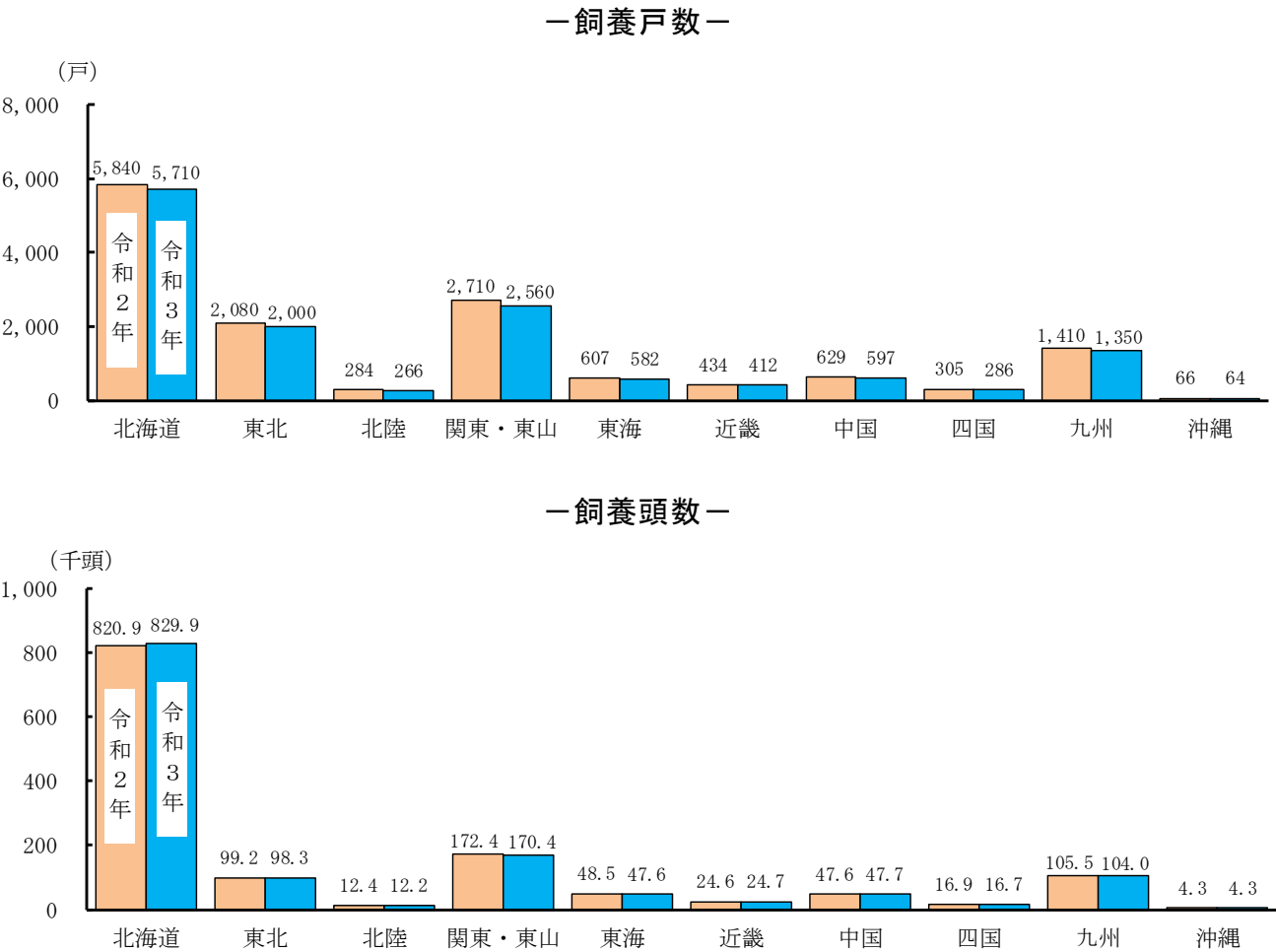


表2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数												
実 数 令和 2年	戸	14,400	5,840	2,080	284	2,710	607	434	629	305	1,410	66
3	〃	13,800	5,710	2,000	266	2,560	582	412	597	286	1,350	64
対前年比 3／2	%	95.8	97.8	96.2	93.7	94.5	95.9	94.9	94.9	93.8	95.7	97.0
全国割合 令和 2年	〃	100.0	40.6	14.4	2.0	18.8	4.2	3.0	4.4	2.1	9.8	0.5
3	〃	100.0	41.4	14.5	1.9	18.6	4.2	3.0	4.3	2.1	9.8	0.5
飼 養 頭 数												
実 数 令和 2年	千頭	1,352.0	820.9	99.2	12.4	172.4	48.5	24.6	47.6	16.9	105.5	4.3
3	〃	1,356.0	829.9	98.3	12.2	170.4	47.6	24.7	47.7	16.7	104.0	4.3
対前年比 3／2	%	100.3	101.1	99.1	98.4	98.8	98.1	100.4	100.2	98.8	98.6	101.4
全国割合 令和 2年	〃	100.0	60.7	7.3	0.9	12.8	3.6	1.8	3.5	1.3	7.8	0.3
3	〃	100.0	61.2	7.2	0.9	12.6	3.5	1.8	3.5	1.2	7.7	0.3

注：沖縄の飼養頭数の対前年比は、小数第2位までの実数をもとに算出している。

(3) 成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

成畜飼養頭数規模別にみると、飼養戸数及び飼養頭数は、ともに前年に比べ「100～199 頭」及び「200 頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、成畜飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、「100～199 頭」及び「200 頭以上」の階層で全体の約 5 割を占めている。

図 3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

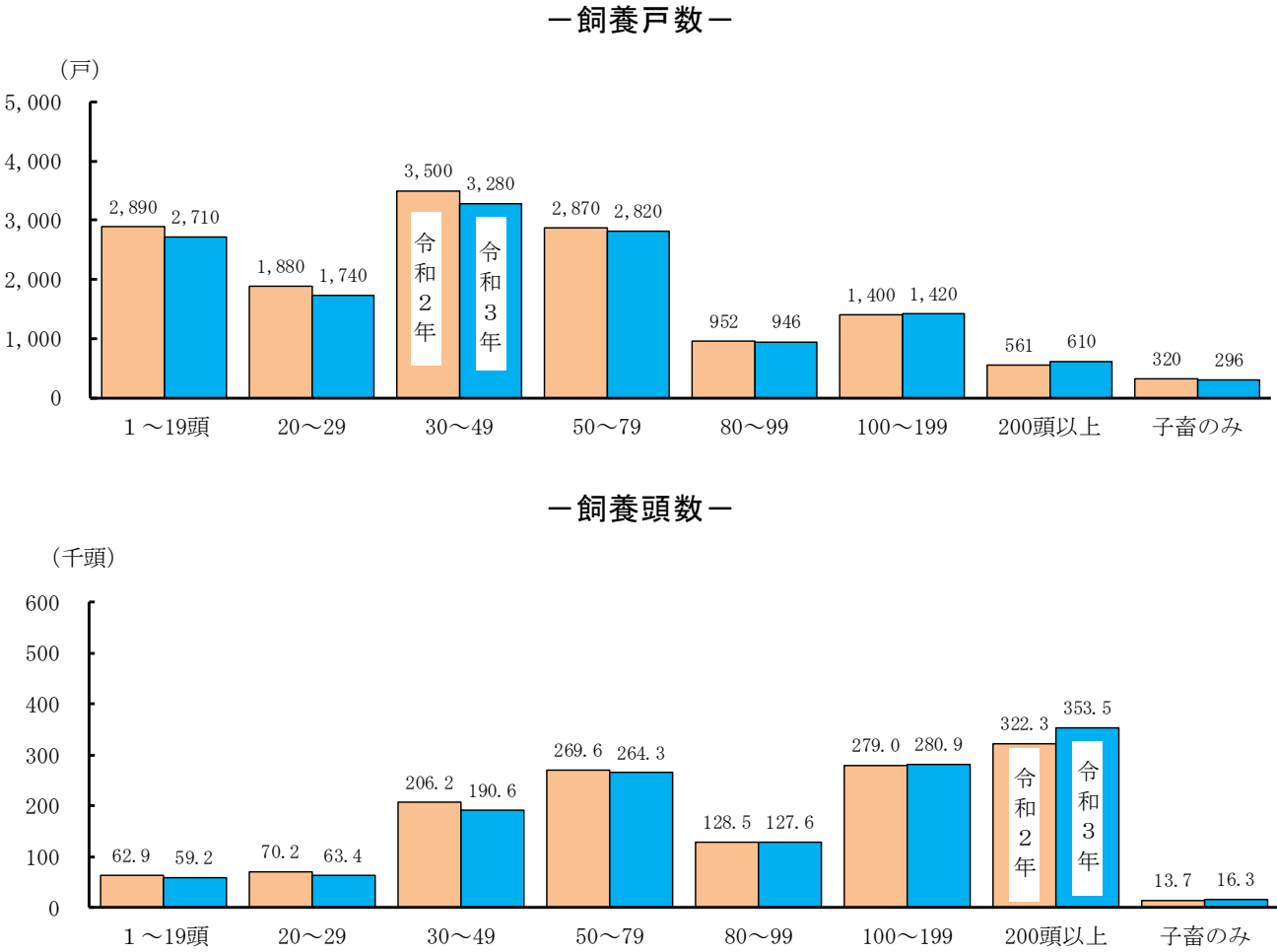


表 3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区 分	単位	計	成 畜 飼 養 頭 数 規 模									子畜のみ
			小計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100～199	200頭以上	300頭以上	
飼 養 戸 数												
実 数	戸	14,400	14,000	2,890	1,880	3,500	2,870	952	1,400	561	288	320
令和 2 年	〃	13,800	13,500	2,710	1,740	3,280	2,820	946	1,420	610	316	296
3	〃											
対前年比	%	95.8	96.4	93.8	92.6	93.7	98.3	99.4	101.4	108.7	109.7	92.5
3 / 2												
構 成 比	%	100.0	97.2	20.1	13.1	24.3	19.9	6.6	9.7	3.9	2.0	2.2
令和 2 年	〃	100.0	97.8	19.6	12.6	23.8	20.4	6.9	10.3	4.4	2.3	2.1
3	〃											
飼 養 頭 数												
実 数	千頭	1,352.0	1,339.0	62.9	70.2	206.2	269.6	128.5	279.0	322.3	228.4	13.7
令和 2 年	千頭	1,356.0	1,339.0	59.2	63.4	190.6	264.3	127.6	280.9	353.5	254.0	16.3
3	〃											
対前年比	%	100.3	100.0	94.1	90.3	92.4	98.0	99.3	100.7	109.7	111.2	119.0
3 / 2												
構 成 比	%	100.0	99.0	4.7	5.2	15.3	19.9	9.5	20.6	23.8	16.9	1.0
令和 2 年	〃	100.0	98.7	4.4	4.7	14.1	19.5	9.4	20.7	26.1	18.7	1.2
3	〃											

注：飼養頭数は、飼養者が飼養している全ての乳用牛（成畜及び子畜）の頭数である。

2 肉用牛

(1) 飼養戸数・頭数

令和3年の肉用牛の全国の飼養戸数は4万2,100戸で、前年に比べ1,800戸（4.1%）減少した。飼養頭数は260万5,000頭で、前年に比べ5万頭（2.0%）増加した。飼養頭数の内訳をみると、肉用種は182万9,000頭で前年に比べ3万7,000頭（2.1%）増加した。

このうち、子取り用めす牛は63万2,800頭、肥育用牛は79万9,400頭で、前年に比べそれぞれ1万800頭（1.7%）、1万4,800頭（1.9%）増加した。

乳用種は77万5,800頭で前年に比べ1万2,400頭（1.6%）増加した。このうち、ホルスタイン種他は25万頭で前年に比べ1万7,900頭（6.7%）減少し、交雑種は52万5,700頭で前年に比べ3万300頭（6.1%）増加した。

なお、1戸当たり飼養頭数は61.9頭となった。

図4 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移

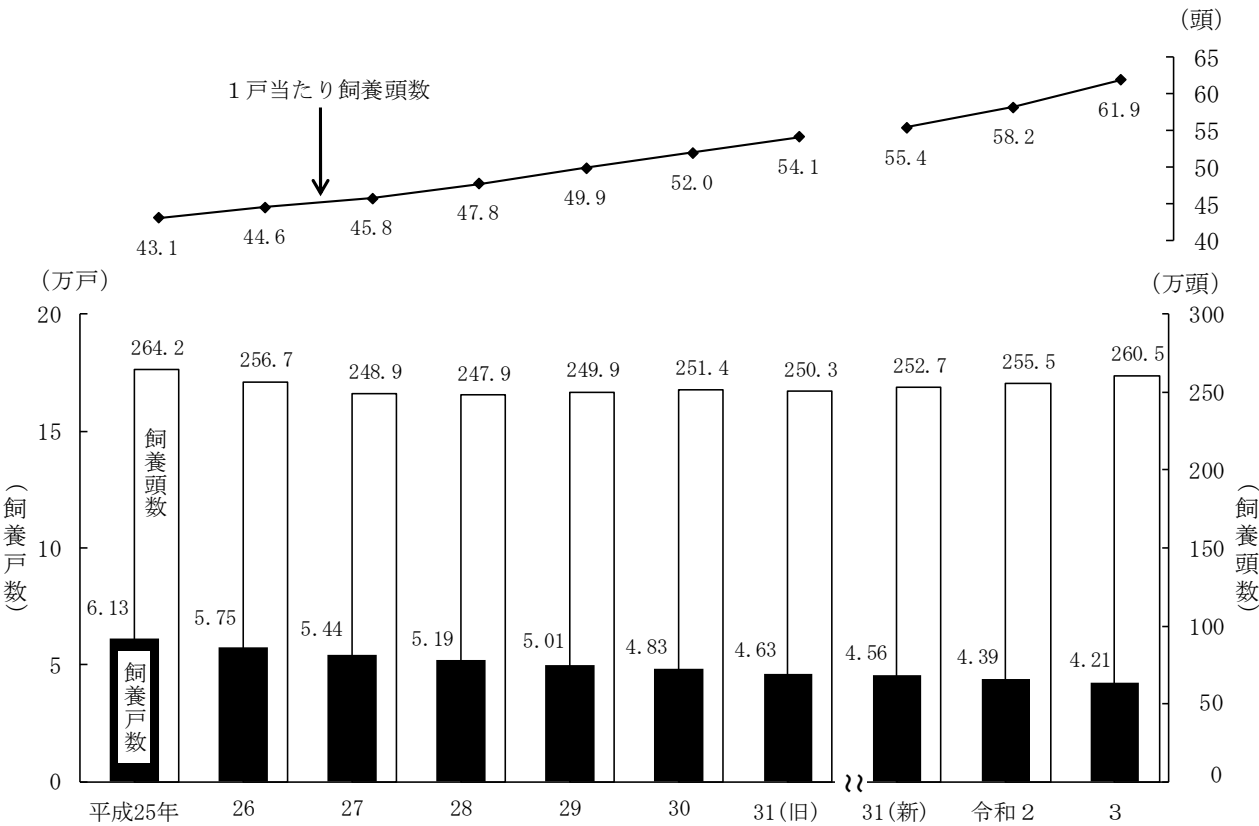


表4 肉用牛の飼養戸数・頭数

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数								1 戸当たり 飼養頭数	
		計	肉用種	乳 用 種		小 計	ホルスタイン種他	交雑種			
				子取り用めす牛	肥育用牛						
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	
令和 2 年	43,900	2,555.0	1,792.0	622.0	784.6	763.4	267.9	495.4		58.2	
3	42,100	2,605.0	1,829.0	632.8	799.4	775.8	250.0	525.7		61.9	
対前年比 (%)											
3 / 2	95.9	102.0	102.1	101.7	101.9	101.6	93.3	106.1	1)	3.7	
構 成 比 (%)											
令和 2 年	－	100.0	70.1	24.3	30.7	29.9	10.5	19.4		－	
3	－	100.0	70.2	24.3	30.7	29.8	9.6	20.2		－	

注：1) は対前年差である。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、肉用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。
飼養頭数は、前年に比べ北陸及び四国で減少したが、これら以外の地域では増加した。
なお、地域別の飼養頭数割合は、九州が全国の約4割を占めている。

図5 肉用牛全国農業地域別飼養戸数・頭数

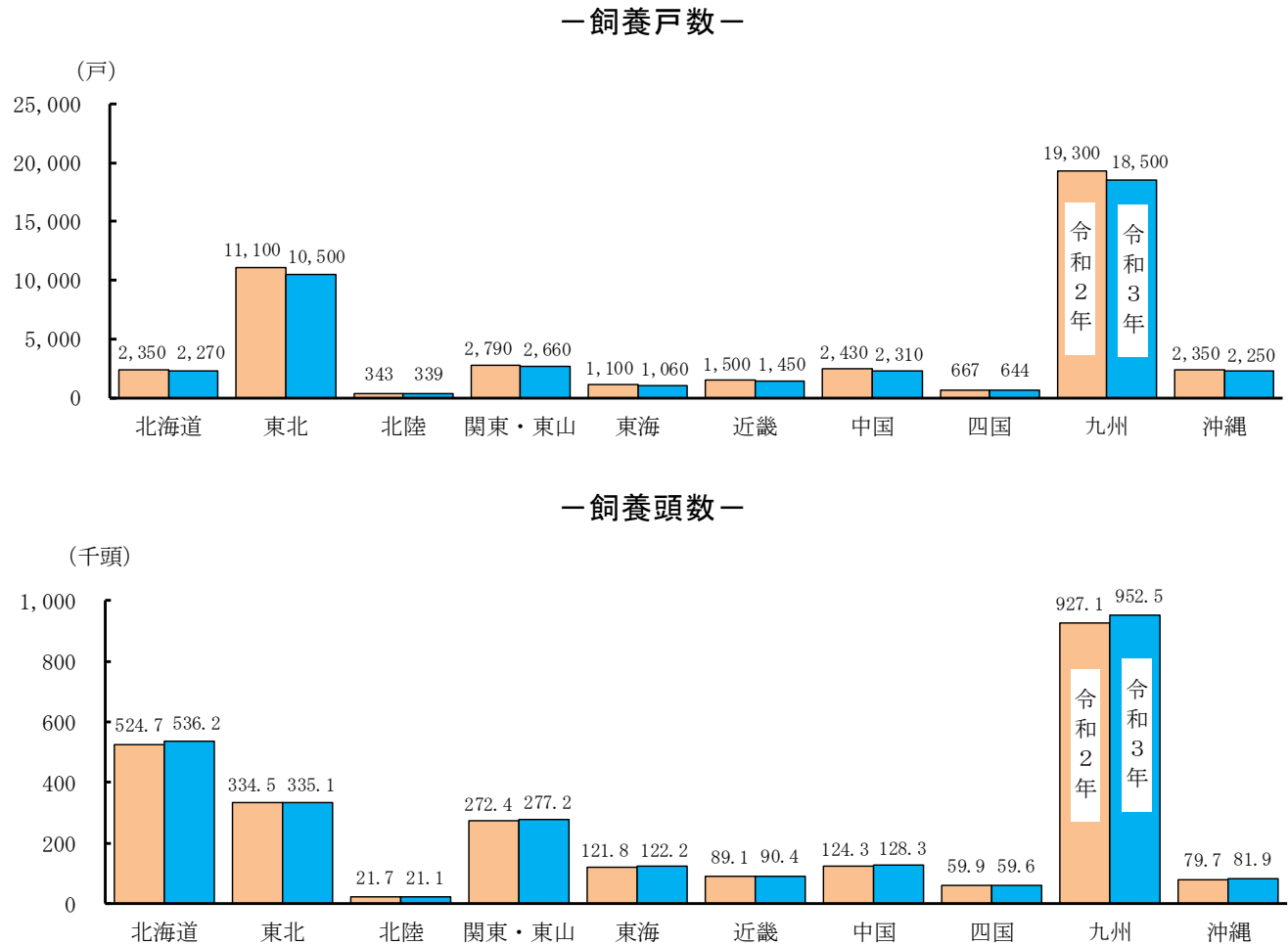


表5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数												
実 数 令和 2 年	戸	43,900	2,350	11,100	343	2,790	1,100	1,500	2,430	667	19,300	2,350
3	〃	42,100	2,270	10,500	339	2,660	1,060	1,450	2,310	644	18,500	2,250
対前年比 3／2	%	95.9	96.6	94.6	98.8	95.3	96.4	96.7	95.1	96.6	95.9	95.7
全国割合 令和 2 年	〃	100.0	5.4	25.3	0.8	6.4	2.5	3.4	5.5	1.5	44.0	5.4
3	〃	100.0	5.4	24.9	0.8	6.3	2.5	3.4	5.5	1.5	43.9	5.3
飼 養 頭 数												
実 数 令和 2 年	千頭	2,555.0	524.7	334.5	21.7	272.4	121.8	89.1	124.3	59.9	927.1	79.7
3	〃	2,605.0	536.2	335.1	21.1	277.2	122.2	90.4	128.3	59.6	952.5	81.9
対前年比 3／2	%	102.0	102.2	100.2	97.2	101.8	100.3	101.5	103.2	99.5	102.7	102.8
全国割合 令和 2 年	〃	100.0	20.5	13.1	0.8	10.7	4.8	3.5	4.9	2.3	36.3	3.1
3	〃	100.0	20.6	12.9	0.8	10.6	4.7	3.5	4.9	2.3	36.6	3.1

(3) 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

ア 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数及び飼養頭数は、ともに前年に比べ「1～4頭」、「5～9頭」、「10～19頭」及び「20～29頭」の階層で減少したが、これら以外の階層では増加した。

なお、総飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、「500頭以上」の階層が全体の約4割を占めている。

図6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

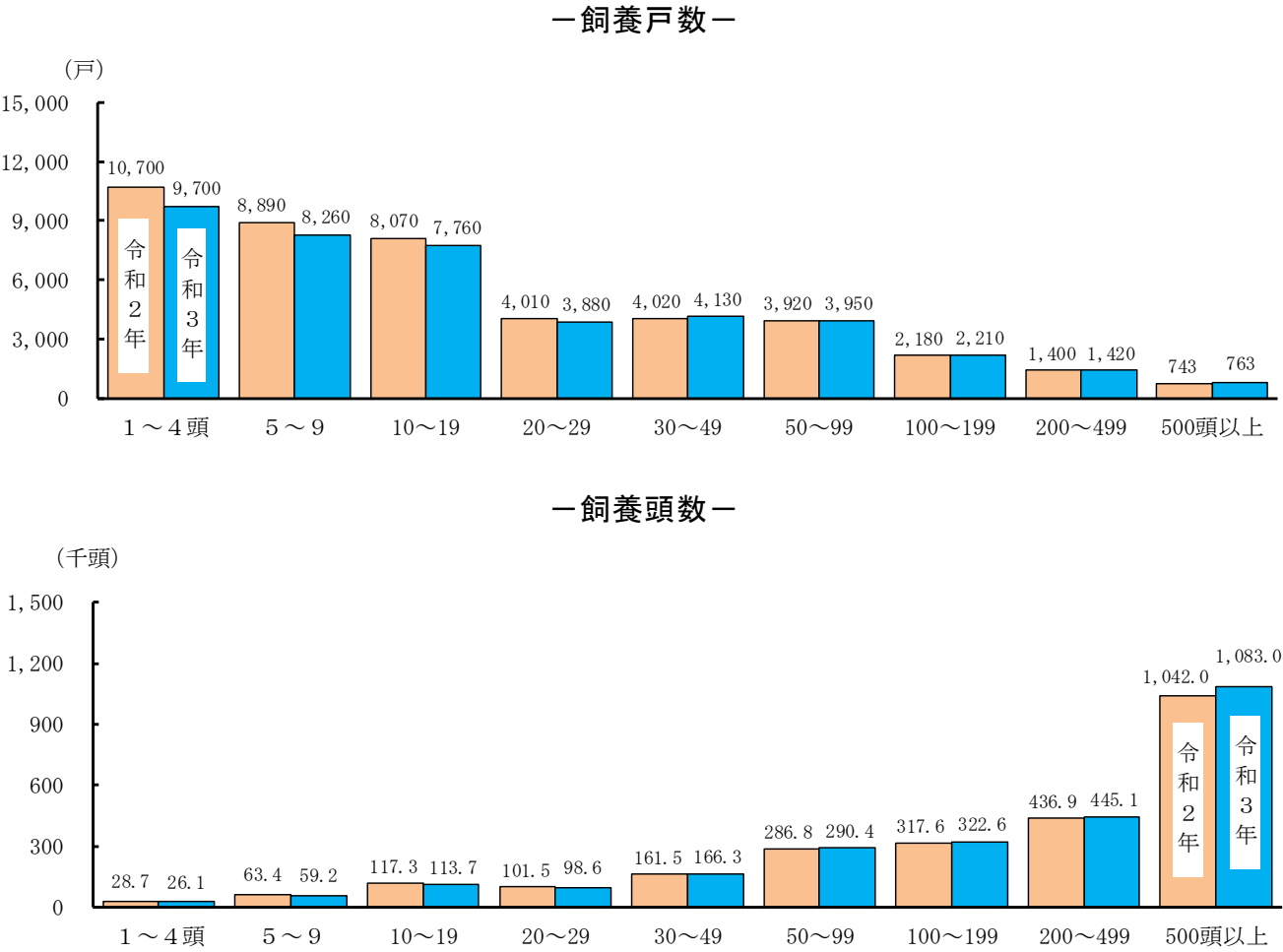


表6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区 分	単位	飼 養 頭 数 規 模									
		計	1 ～ 4 頭	5 ～ 9	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 49	50 ～ 99	100 ～ 199	200 ～ 499	500頭以上
飼 養 戸 数											
実 数 令和 2 年	戸	43,900	10,700	8,890	8,070	4,010	4,020	3,920	2,180	1,400	743
3	"	42,100	9,700	8,260	7,760	3,880	4,130	3,950	2,210	1,420	763
対前年比 3／2	%	95.9	90.7	92.9	96.2	96.8	102.7	100.8	101.4	101.4	102.7
構 成 比 令和 2 年	"	100.0	24.4	20.3	18.4	9.1	9.2	8.9	5.0	3.2	1.7
3	"	100.0	23.0	19.6	18.4	9.2	9.8	9.4	5.2	3.4	1.8
飼 養 頭 数											
実 数 令和 2 年	千頭	2,555.0	28.7	63.4	117.3	101.5	161.5	286.8	317.6	436.9	1,042.0
3	"	2,605.0	26.1	59.2	113.7	98.6	166.3	290.4	322.6	445.1	1,083.0
対前年比 3／2	%	102.0	90.9	93.4	96.9	97.1	103.0	101.3	101.6	101.9	103.9
構 成 比 令和 2 年	"	100.0	1.1	2.5	4.6	4.0	6.3	11.2	12.4	17.1	40.8
3	"	100.0	1.0	2.3	4.4	3.8	6.4	11.1	12.4	17.1	41.6

イ 肉用種の目的別飼養頭数別飼養戸数

(ア) 子取り用めす牛

肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は3万6,900戸で、肉用牛飼養戸数の87.6%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「20～49頭」、「50～99頭」及び「100頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は、「1～4頭」の階層の割合が最も大きい。

表7 子取り用めす牛飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸										
区 分	肉用牛の 飼養戸数	子 取 り 用 め す 牛 飼 養 頭 数 規 模								子取り用 めす牛 な し
		計	1 ～ 4 頭	5 ～ 9	10～19	20～49	50～99	100頭以上		
実 数	令和 2 年	43,900	38,600	15,800	8,810	6,700	5,390	1,380	522	5,360
	3	42,100	36,900	14,500	8,330	6,670	5,460	1,470	549	5,130
対前年比 (%)	3／2	95.9	95.6	91.8	94.6	99.6	101.3	106.5	105.2	95.7
構 成 比 (%)	令和 2 年	100.0	87.9	36.0	20.1	15.3	12.3	3.1	1.2	12.2
	3	100.0	87.6	34.4	19.8	15.8	13.0	3.5	1.3	12.2

注：この統計表の子取り用めす牛飼養頭数規模は、牛個体識別全国データベースにおいて出産経験のある肉用種めすの頭数を階層として区分したものである。

(イ) 肥育用牛

肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は6,790戸で、肉用牛飼養戸数の16.1%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「10～19頭」、「30～49頭」及び「500頭以上」の階層で減少し、「200～499頭」の階層で前年並みとなり、これら以外の階層では増加した。

なお、肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は、「1～9頭」の階層の割合が最も大きい。

表8 肉用種の肥育用牛飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸

区 分	肉用牛の飼養戸数	肥 育 用 牛 飼 養 頭 数 規 模									肥育用牛なし	
		計	1 ～ 9 頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200～499	500頭以上		
実 数	令和 2 年	43,900	6,790	3,520	691	429	575	675	497	285	122	37,100
	3	42,100	6,790	3,550	660	435	537	692	515	285	114	35,300
対 前 年 比 (%)	3 / 2	95.9	100.0	100.9	95.5	101.4	93.4	102.5	103.6	100.0	93.4	95.1
構 成 比 (%)	令和 2 年	100.0	15.5	8.0	1.6	1.0	1.3	1.5	1.1	0.6	0.3	84.5
	3	100.0	16.1	8.4	1.6	1.0	1.3	1.6	1.2	0.7	0.3	83.8

注：この統計表の肉用種の肥育用牛飼養頭数規模は、牛個体識別全国データベースにおいて1歳以上の肉用種おすの頭数を階層として区分したものである。

ウ 乳用種の飼養頭数規模別飼養戸数

肉用の乳用種を飼養している戸数は4,390戸で、肉用牛飼養戸数の10.4%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「20～29頭」及び「500頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、肉用の乳用種を使用している戸数は、「1～4頭」の階層の割合が最も大きい。

表9 乳用種飼養頭数規模別の飼養戸数

単位：戸												
区 分	肉用牛の 飼養戸数	乳 用 種 飼 養 頭 数 規 模									乳用種 な し	
		計	1 ～ 4 頭	5 ～ 19	20～29	30～49	50～99	100～199	200～499	500頭 以上		
実 数	令和 2 年	43,900	4,560	1,800	853	175	201	320	404	457	349	39,400
	3	42,100	4,390	1,730	767	187	200	308	386	442	364	37,700
対 前 年 比（％）	3／2	95.9	96.3	96.1	89.9	106.9	99.5	96.3	95.5	96.7	104.3	95.7
構 成 比（％）	令和 2 年	100.0	10.4	4.1	1.9	0.4	0.5	0.7	0.9	1.0	0.8	89.7
	3	100.0	10.4	4.1	1.8	0.4	0.5	0.7	0.9	1.0	0.9	89.5

3 豚

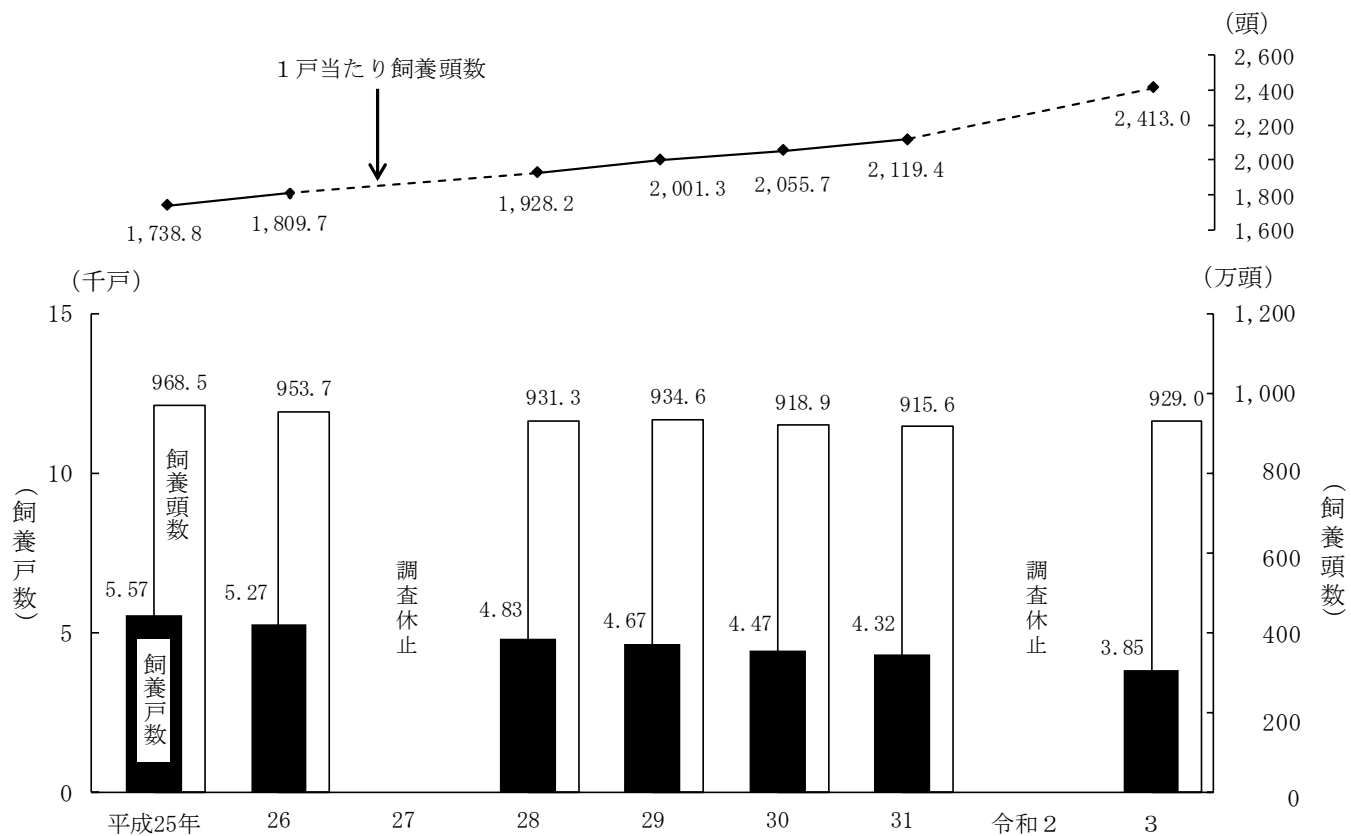
(1) 飼養戸数・頭数

令和3年の全国の豚の飼養戸数は3,850戸で、前回（平成31年。以下同じ。）に比べ470戸（10.9％）減少した。

飼養頭数は929万頭で、前回に比べ13万4,000頭（1.5％）増加した。飼養頭数の内訳をみると、子取り用めす豚は82万3,200頭で、前回に比べ2万9,900頭（3.5％）減少し、肥育豚は767万6,000頭で、前回に比べ8万2,000頭（1.1％）増加した。

なお、1戸当たり飼養頭数は2,413頭となった。

図7 豚の飼養戸数・頭数の推移



注：平成27年及び令和2年は農林業センサス実施年のため調査を休止した（以下同じ。）。

表10 豚の飼養戸数・頭数

区 分	飼 養 戸 数		飼 養 頭 数					1戸当たり 飼養頭数	子取り用 めす豚
	飼養戸数	子取り用 めす豚の いる戸数	計	子取り用 めす豚	種おす豚	肥育豚	その他		
実 数	戸	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	頭
平成30年	4,470	3,640	9,189.0	823.7	39.4	7,677.0	649.6	2,055.7	226.3
31	4,320	3,460	9,156.0	853.1	36.3	7,594.0	673.2	2,119.4	246.6
令和3	3,850	3,040	9,290.0	823.2	32.0	7,676.0	758.8	2,413.0	270.8
対前回比（％）									
31／30	96.6	95.1	99.6	103.6	92.1	98.9	103.6	1) 63.7	1) 20.3
3／31	89.1	87.9	101.5	96.5	88.2	101.1	112.7	1) 293.6	1) 24.2
構 成 比（％）									
平成30年	100.0	81.4	100.0	9.0	0.4	83.5	7.1	—	—
31	100.0	80.1	100.0	9.3	0.4	82.9	7.4	—	—
令和3	100.0	79.0	100.0	8.9	0.3	82.6	8.2	—	—

注：1) は対前回差である。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、豚の飼養戸数は前回に比べ全ての地域で減少した。
飼養頭数は、前回に比べ北陸、東海、近畿及び沖縄で減少したが、これら以外の地域では増加した。
なお、地域別の飼養頭数割合は、関東・東山及び九州で全国の約6割を占めている。

図 8 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

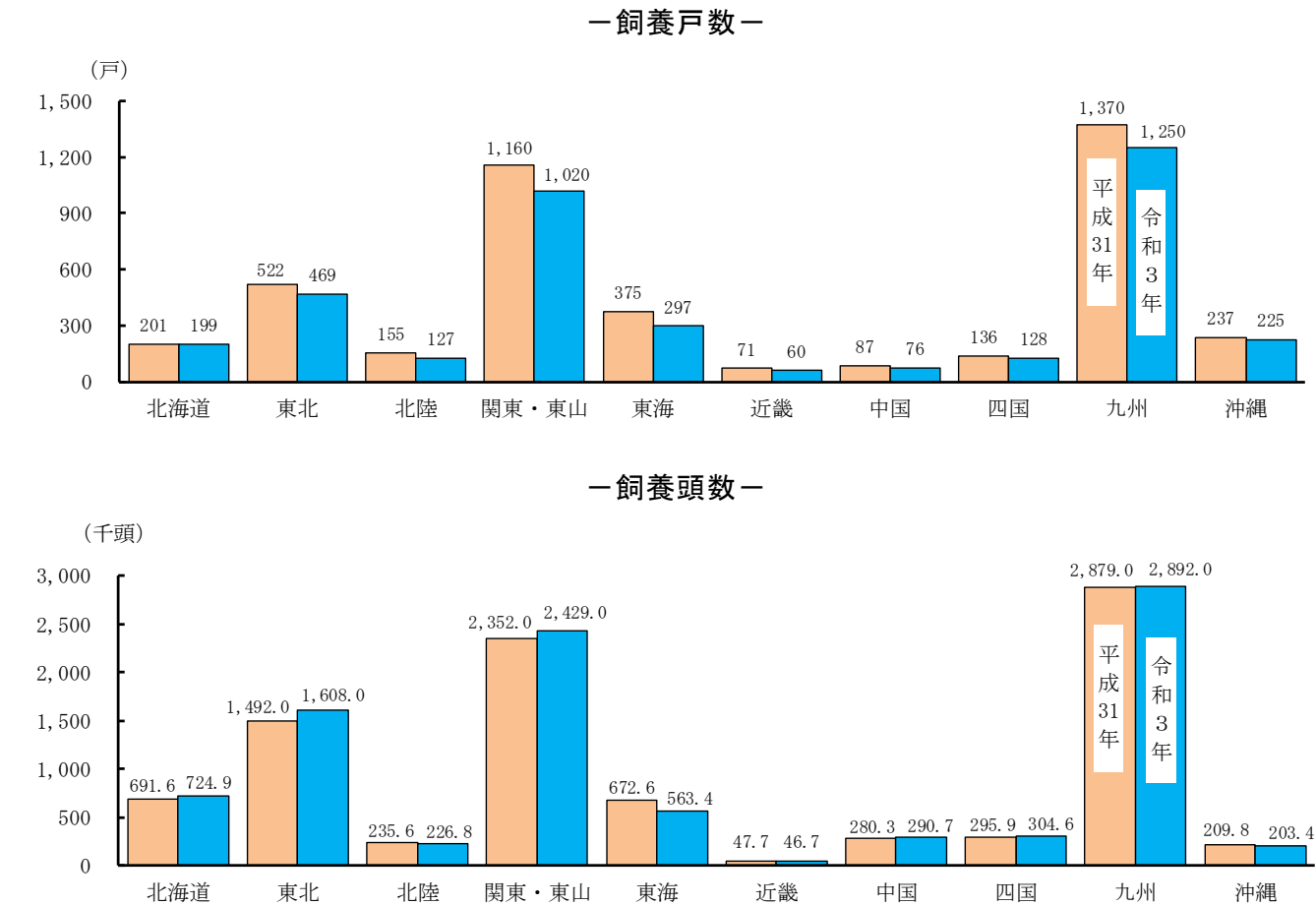


表 11 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

	単位	全 国	北 海 道	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数												
実 数 平成 30年	戸	4,470	210	546	163	1,180	386	68	94	144	1,420	257
31	〃	4,320	201	522	155	1,160	375	71	87	136	1,370	237
令和 3	〃	3,850	199	469	127	1,020	297	60	76	128	1,250	225
対 前 回 比 31／30	%	96.6	95.7	95.6	95.1	98.3	97.2	104.4	92.6	94.4	96.5	92.2
3／31	〃	89.1	99.0	89.8	81.9	87.9	79.2	84.5	87.4	94.1	91.2	94.9
全 国 割 合 平成 30年	〃	100.0	4.7	12.2	3.6	26.4	8.6	1.5	2.1	3.2	31.8	5.7
31	〃	100.0	4.7	12.1	3.6	26.9	8.7	1.6	2.0	3.1	31.7	5.5
令和 3	〃	100.0	5.2	12.2	3.3	26.5	7.7	1.6	2.0	3.3	32.5	5.8
飼 養 頭 数												
実 数 平成 30年	千頭	9,189.0	625.7	1,519.0	252.7	2,425.0	649.3	50.2	280.6	293.6	2,867.0	225.8
31	〃	9,156.0	691.6	1,492.0	235.6	2,352.0	672.6	47.7	280.3	295.9	2,879.0	209.8
令和 3	〃	9,290.0	724.9	1,608.0	226.8	2,429.0	563.4	46.7	290.7	304.6	2,892.0	203.4
対 前 回 比 31／30	%	99.6	110.5	98.2	93.2	97.0	103.6	95.0	99.9	100.8	100.4	92.9
3／31	〃	101.5	104.8	107.8	96.3	103.3	83.8	97.9	103.7	102.9	100.5	96.9
全 国 割 合 平成 30年	〃	100.0	6.8	16.5	2.8	26.4	7.1	0.5	3.1	3.2	31.2	2.5
31	〃	100.0	7.6	16.3	2.6	25.7	7.3	0.5	3.1	3.2	31.4	2.3
令和 3	〃	100.0	7.8	17.3	2.4	26.1	6.1	0.5	3.1	3.3	31.1	2.2

(3) 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

肥育豚の飼養頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。）にみると、飼養戸数は前回に比べ全ての階層で減少した。

飼養頭数は、前回に比べ「1～99頭」及び「2,000頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、「肥育豚なし」の階層を含めた肥育豚の飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、「2,000頭以上」の階層が全体の約7割を占めている。

図9 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

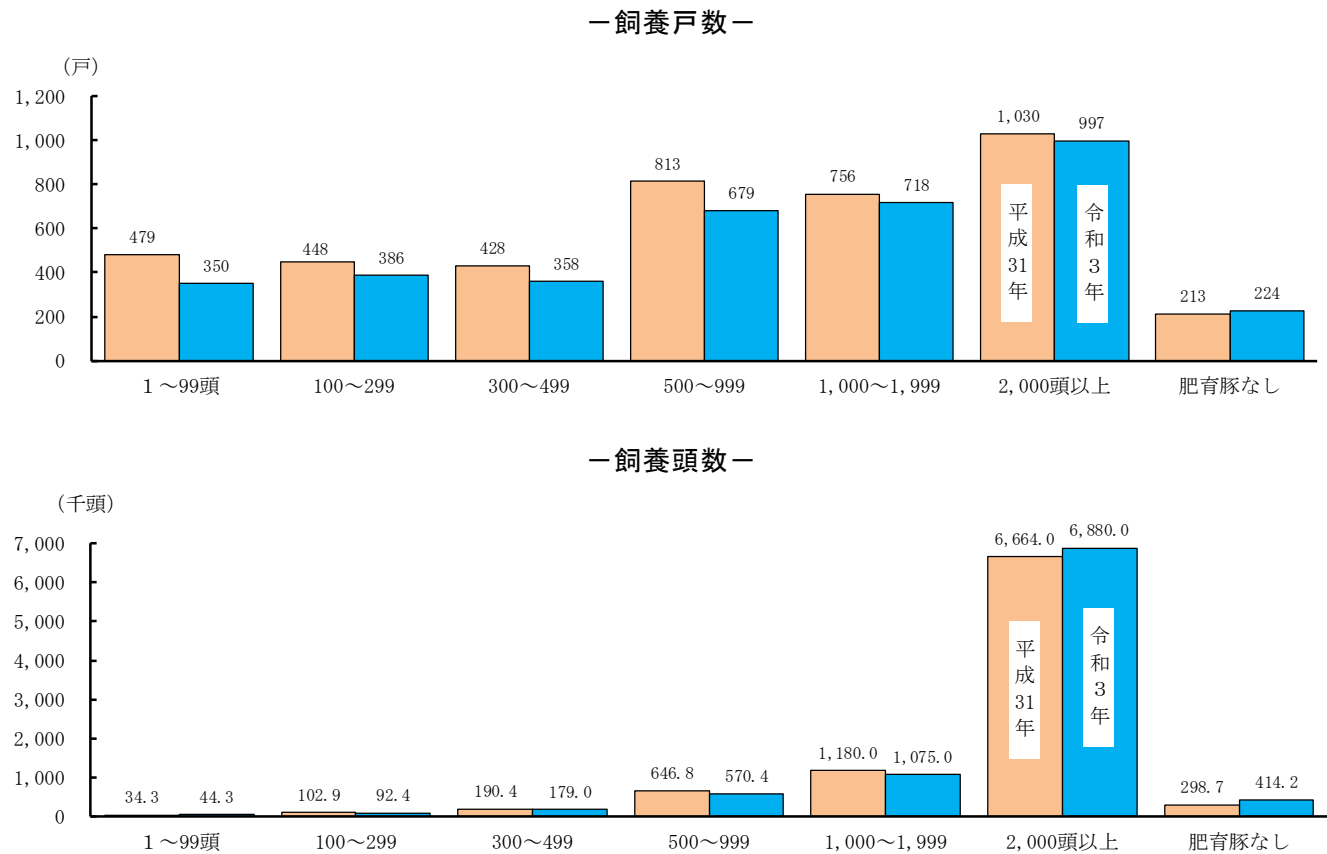


表12 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区 分	単位	計	肥 育 豚 飼 養 頭 数 規 模								肥育豚なし
			小 計	1～99頭	100～299	300～499	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上	3,000頭以上	
飼 養 戸 数											
実 数 平成 30年	戸	4,310	4,080	533	530	405	798	789	1,030	667	232
31	"	4,170	3,950	479	448	428	813	756	1,030	701	213
令和 3	"	3,710	3,490	350	386	358	679	718	997	695	224
対 前 回 比 31／30	%	96.8	96.8	89.9	84.5	105.7	101.9	95.8	100.0	105.1	91.8
3／31	"	89.0	88.4	73.1	86.2	83.6	83.5	95.0	96.8	99.1	105.2
構 成 比 平成 30年	"	100.0	94.7	12.4	12.3	9.4	18.5	18.3	23.9	15.5	5.4
31	"	100.0	94.7	11.5	10.7	10.3	19.5	18.1	24.7	16.8	5.1
令和 3	"	100.0	94.1	9.4	10.4	9.6	18.3	19.4	26.9	18.7	6.0
飼 養 頭 数											
実 数 平成 30年	千頭	9,151.0	8,872.0	43.7	126.9	179.2	626.4	1,290.0	6,606.0	5,684.0	278.7
31	"	9,118.0	8,819.0	34.3	102.9	190.4	646.8	1,180.0	6,664.0	5,821.0	298.7
令和 3	"	9,255.0	8,841.0	44.3	92.4	179.0	570.4	1,075.0	6,880.0	6,095.0	414.2
対 前 回 比 31／30	%	99.6	99.4	78.5	81.1	106.3	103.3	91.5	100.9	102.4	107.2
3／31	"	101.5	100.2	129.2	89.8	94.0	88.2	91.1	103.2	104.7	138.7
構 成 比 平成 30年	"	100.0	97.0	0.5	1.4	2.0	6.8	14.1	72.2	62.1	3.0
31	"	100.0	96.7	0.4	1.1	2.1	7.1	12.9	73.1	63.8	3.3
令和 3	"	100.0	95.5	0.5	1.0	1.9	6.2	11.6	74.3	65.9	4.5

注：1 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。
2 飼養頭数規模別飼養頭数は、各階層の飼養者が飼養している全ての豚（子取り用めす豚、種おす豚、肥育豚、その他（肥育用のもと豚等）を含む。）である。

4 採卵鶏

(1) 飼養戸数・羽数

令和3年の全国の採卵鶏の飼養戸数は1,880戸で、前回に比べ240戸（11.3%）減少した。
採卵鶏の飼養羽数は1億8,337万3,000羽、種鶏を除く飼養羽数は1億8,091万8,000羽で、
前回に比べそれぞれ154万4,000羽（0.8%）、145万羽（0.8%）減少した。
このうち、成鶏めす（6か月以上）の飼養羽数は1億4,069万7,000羽で、前回に比べ109万
5,000羽（0.8%）減少した。
なお、1戸当たり成鶏めす飼養羽数は7万4,800羽となった。

図 10 採卵鶏の飼養戸数及び成鶏めすの飼養羽数の推移

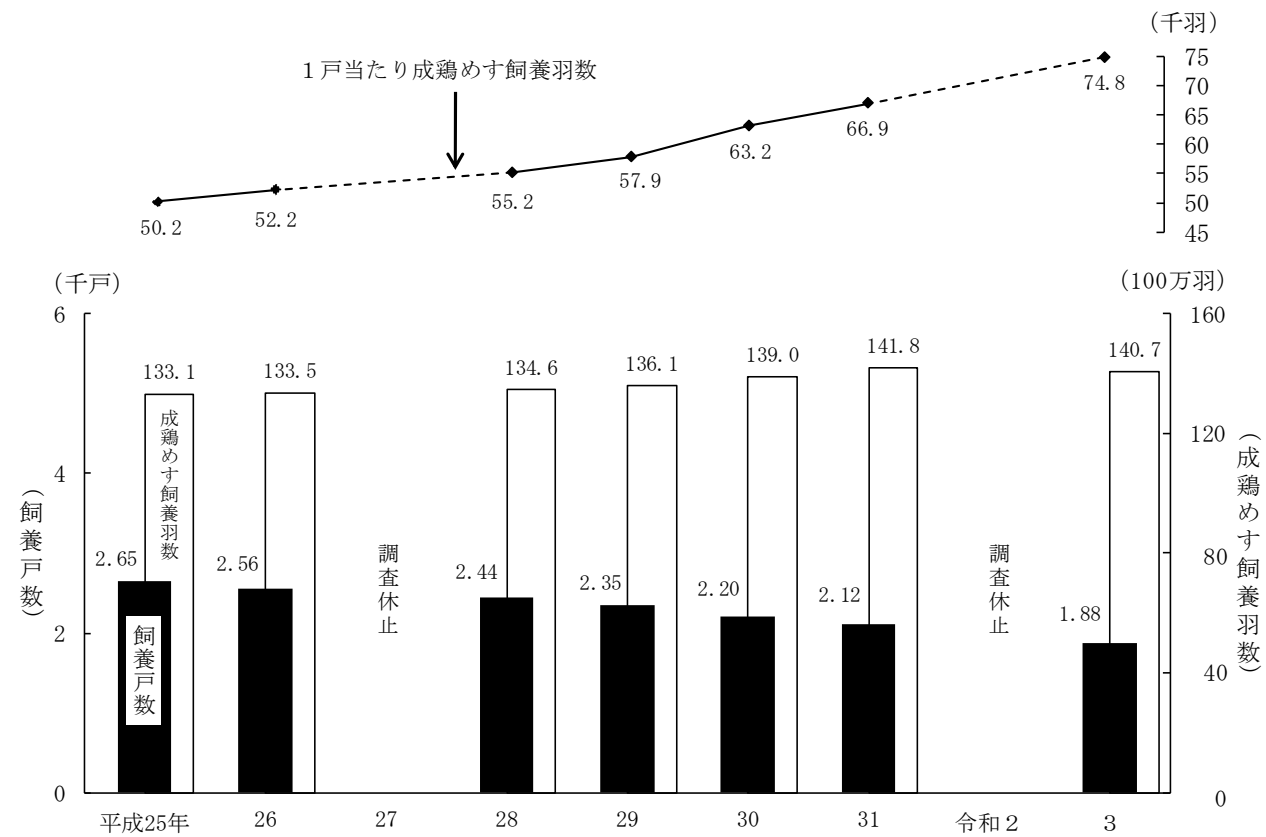


表 13 採卵鶏の飼養戸数・羽数

区 分	採卵鶏の飼養戸数	飼 養 羽 数				1 戸当たり成鶏めす飼養羽数
		計	採卵鶏(種鶏を除く。)	成鶏めす(6か月以上)	種鶏	
実 数	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽
平成30年	2,200	184,350	181,950	139,036	2,400	63.2
31	2,120	184,917	182,368	141,792	2,549	66.9
令和3	1,880	183,373	180,918	140,697	2,455	74.8
対 前 回 比 (%)						
31 / 30	96.4	100.3	100.2	102.0	106.2	1) 3.7
3 / 31	88.7	99.2	99.2	99.2	96.3	1) 7.9
構 成 比 (%)						
平成30年	-	100.0	98.7	75.4	1.3	-
31	-	100.0	98.6	76.7	1.4	-
令和3	-	100.0	98.7	76.7	1.3	-

注：採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者及び成鶏めす羽数1,000羽未満の飼養者は含まない。

1) は対前回差である。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・羽数

全国農業地域別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、前回に比べ全ての地域で減少した。

飼養羽数は、前回に比べ北陸及び関東・東山で増加したほか、近畿は前年並みとなったが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の飼養羽数割合は、関東・東山が全国の約3割を占めている。

図 11 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

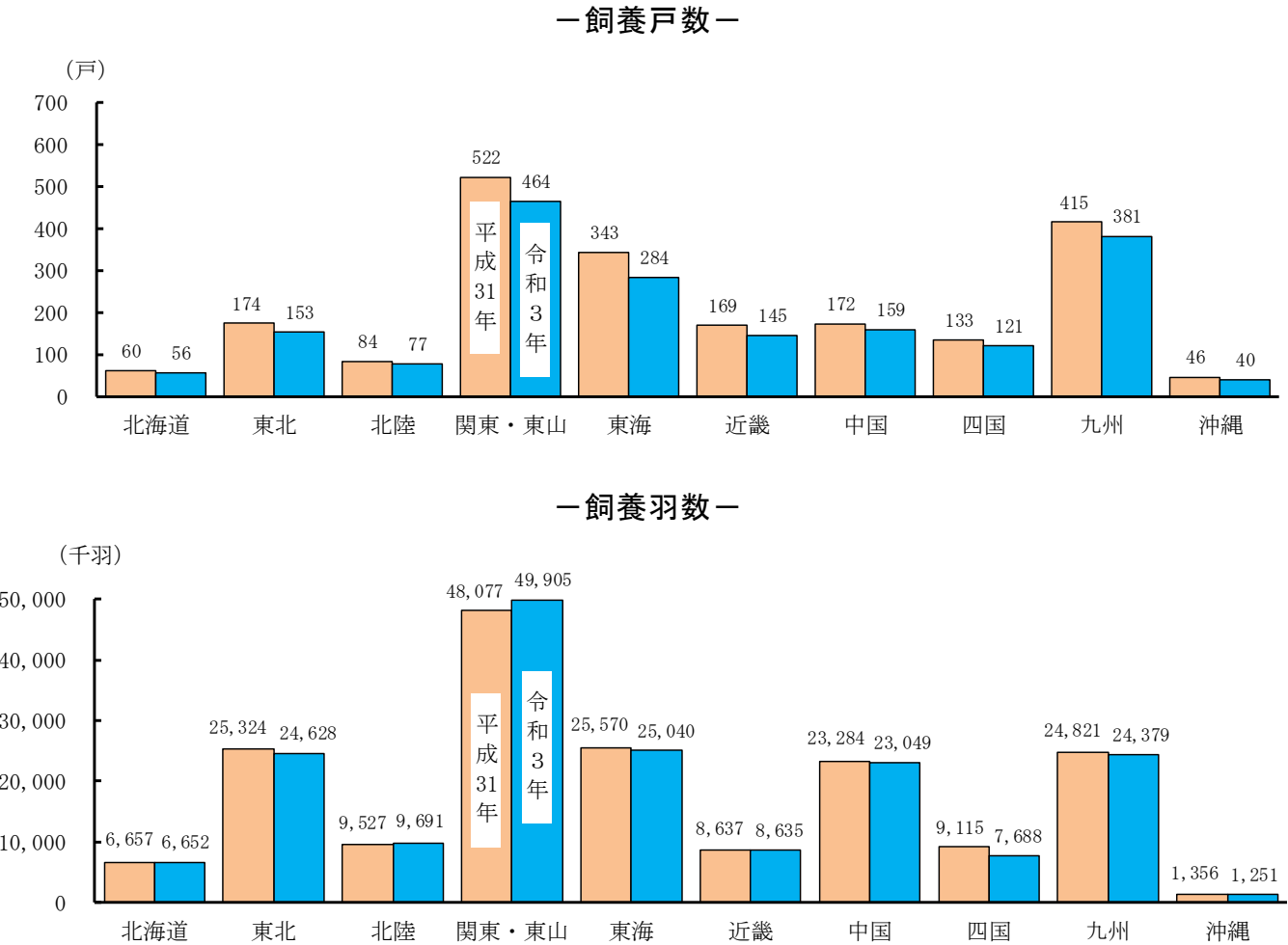


表 14 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

区 分		単位	全 国	北 海 道	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数 実 数	平成 30年	戸	2,200	62	185	91	539	348	171	181	138	443	44
	31	〃	2,120	60	174	84	522	343	169	172	133	415	46
	令和 3	〃	1,880	56	153	77	464	284	145	159	121	381	40
	対 前 回 比 31/30	%	96.4	96.8	94.1	92.3	96.8	98.6	98.8	95.0	96.4	93.7	104.5
	3/31	〃	88.7	93.3	87.9	91.7	88.9	82.8	85.8	92.4	91.0	91.8	87.0
	全 国 割 合 平成 30年	〃	100.0	2.8	8.4	4.1	24.5	15.8	7.8	8.2	6.3	20.1	2.0
飼 養 羽 数 実 数	平成 30年	千羽	181,950	6,892	25,883	9,805	48,171	25,069	8,362	23,554	9,117	23,696	1,401
	31	〃	182,368	6,657	25,324	9,527	48,077	25,570	8,637	23,284	9,115	24,821	1,356
	令和 3	〃	180,918	6,652	24,628	9,691	49,905	25,040	8,635	23,049	7,688	24,379	1,251
	対 前 回 比 31/30	%	100.2	96.6	97.8	97.2	99.8	102.0	103.3	98.9	100.0	104.7	96.8
	3/31	〃	99.2	99.9	97.3	101.7	103.8	97.9	100.0	99.0	84.3	98.2	92.3
	全 国 割 合 平成 30年	〃	100.0	3.8	14.2	5.4	26.5	13.8	4.6	12.9	5.0	13.0	0.8
	31	〃	100.0	3.7	13.9	5.2	26.4	14.0	4.7	12.8	5.0	13.6	0.7
	令和 3	〃	100.0	3.7	13.6	5.4	27.6	13.8	4.8	12.7	4.2	13.5	0.7

(3) 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数

成鶏めすの飼養羽数規模別（学校、試験場等の非営利な飼養者を含まない。）にみると、飼養戸数及び飼養羽数は、ともに前回に比べ「100,000羽以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、成鶏めすの飼養羽数規模別の飼養羽数割合は、「100,000羽以上」の階層が全体の8割を占めている。

図 12 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数

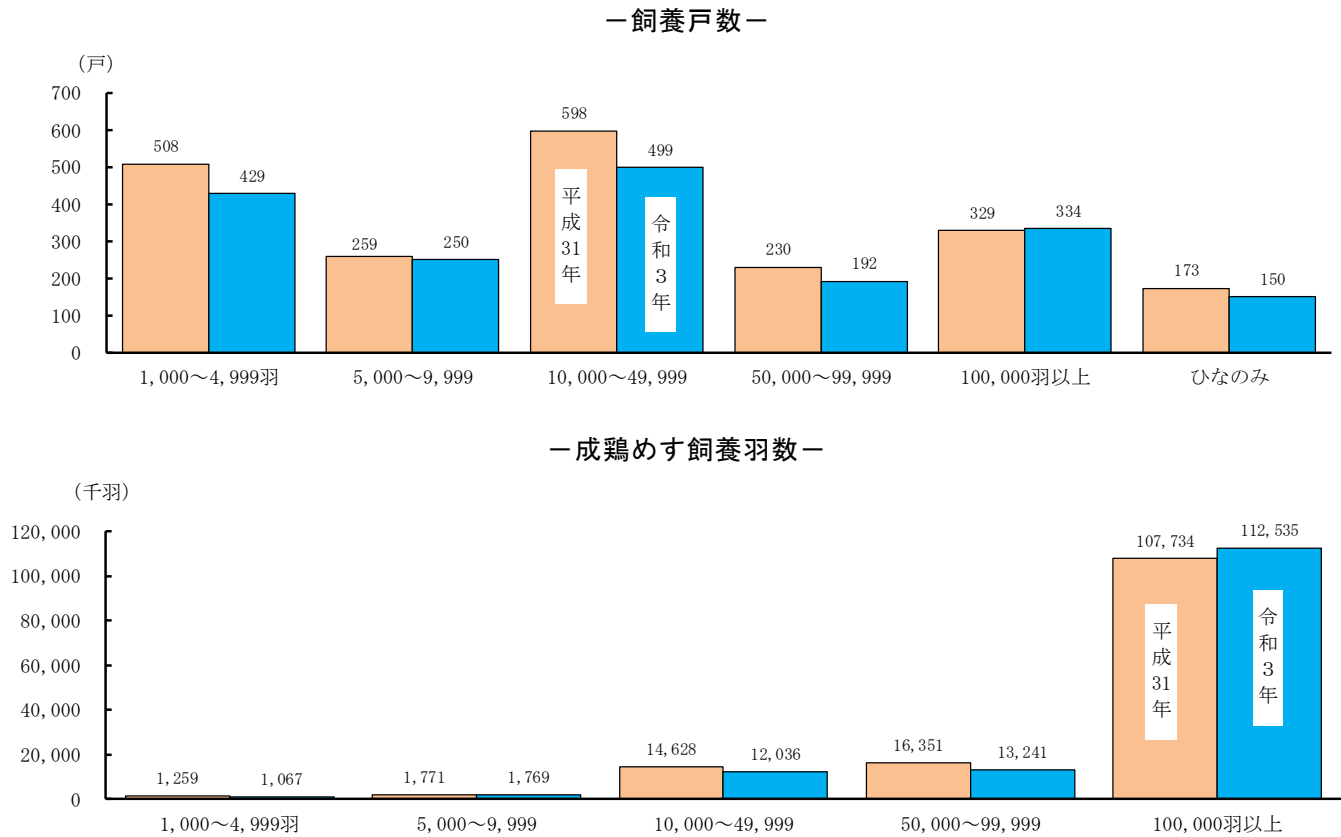


表 15 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数

区 分	単位	計	成 鶏 め す 飼 養 羽 数 規 模					ひなのみ
			1,000～ 4,999羽	5,000～ 9,999	10,000～ 49,999	50,000～ 99,999	100,000羽 以 上	
飼 養 戸 数 実 数 平成30年	戸	2,180	536	287	613	226	332	184
	〃	2,100	508	259	598	230	329	173
	〃	1,850	429	250	499	192	334	150
	対 前 回 比 31 / 30	%	96.3	94.8	90.2	97.6	101.8	94.0
	3 / 31	〃	88.1	84.4	96.5	83.4	83.5	86.7
	構 成 比 平成30年	〃	100.0	24.6	13.2	28.1	10.4	8.4
	31	〃	100.0	24.2	12.3	28.5	11.0	8.2
成鶏めす飼養羽数	〃	100.0	23.2	13.5	27.0	10.4	18.1	8.1
	千羽	138,981	1,322	2,048	15,264	15,832	104,515	—
	〃	141,743	1,259	1,771	14,628	16,351	107,734	—
	〃	140,648	1,067	1,769	12,036	13,241	112,535	—
	対 前 回 比 31 / 30	%	102.0	95.2	86.5	95.8	103.3	103.1
	3 / 31	〃	99.2	84.7	99.9	82.3	81.0	104.5
	構 成 比 平成30年	〃	100.0	1.0	1.5	11.0	11.4	75.2
成鶏めす飼養羽数	〃	100.0	0.9	1.2	10.3	11.5	76.0	—
	31	〃	100.0	0.8	1.3	8.6	9.4	80.0
	令和3	〃	100.0	0.8	1.3	8.6	9.4	80.0

注：飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者及び種鶏のみの飼養者は含まない。

5 ブロイラー

(1) 飼養戸数・羽数及び出荷戸数及び羽数

令和3年の全国のブロイラーの飼養戸数は2,160戸で、前回に比べ90戸（4.0%）減少した。
飼養羽数は1億3,965万8,000羽で、前回に比べ143万羽（1.0%）増加した。
なお、1戸当たり飼養羽数は6万4,700羽となった。
また、出荷戸数は2,190戸で、前回に比べ70戸（3.1%）減少した。
出荷羽数は7億1,383万4,000羽で、前回に比べ1,849万9,000羽（2.7%）増加した。
なお、1戸当たり出荷羽数は32万6,000羽となった。

図13 ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移

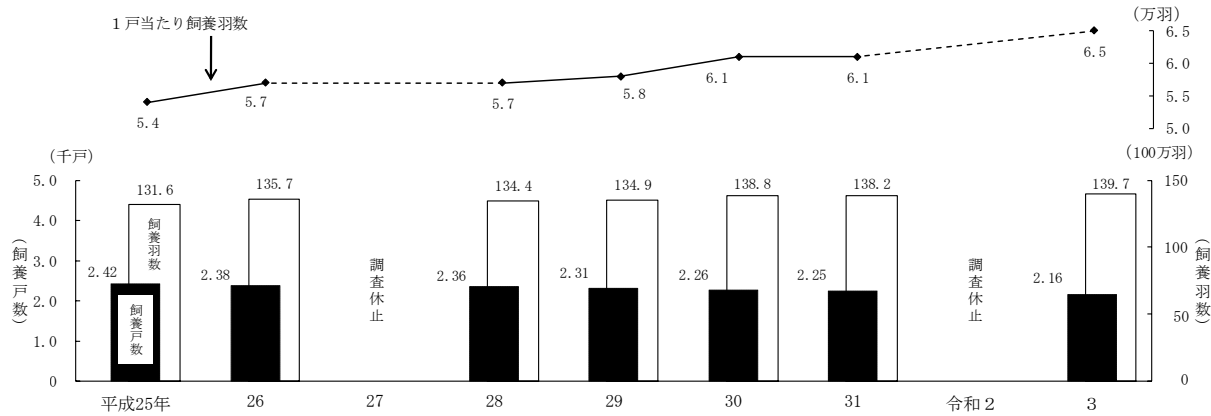


図14 ブロイラーの出荷戸数・羽数の推移

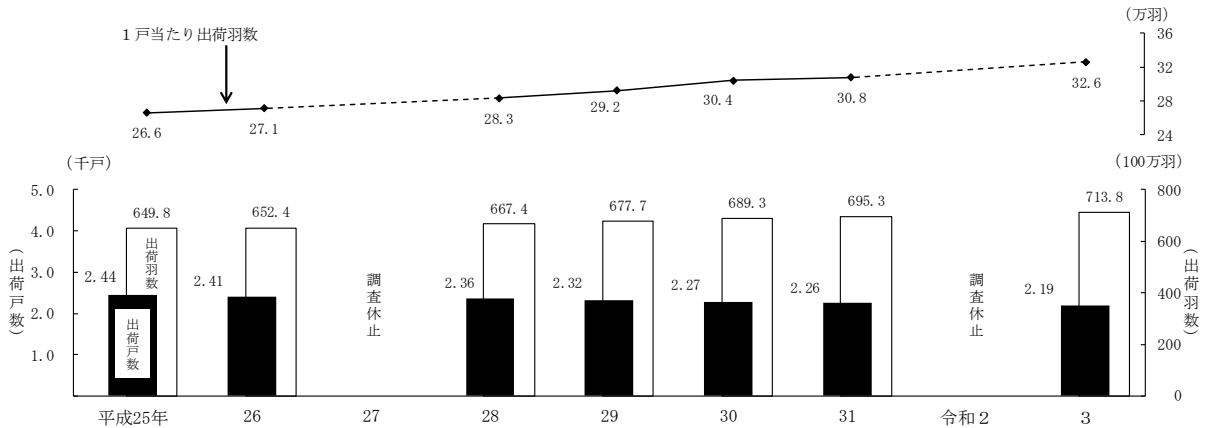


表16 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

区 分	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1戸当たり出荷羽数
	戸	千羽	千羽	戸	千羽	千羽
実 数						
平成30年	2,260	138,776	61.4	2,270	689,280	303.6
31	2,250	138,228	61.4	2,260	695,335	307.7
令和3	2,160	139,658	64.7	2,190	713,834	326.0
対 前 回 比 (%)						
31 / 30	99.6	99.6 1)	0.0	99.6	100.9 1)	4.1
3 / 31	96.0	101.0 1)	3.3	96.9	102.7 1)	18.3

注：1 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数には、ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽未満の飼養者は含まない。
2 2月1日現在で飼養のない場合であっても、前1年間（前年の2月2日から当年の2月1日まで）に3,000羽以上の出荷があれば出荷戸数に含めている。
1) は対前回差である。

(2) 全国農業地域別出荷戸数・羽数

全国農業地域別にみると、ブロイラーの出荷戸数は前回に比べ北陸を除く地域で減少した。出荷羽数は、前回に比べ東海、近畿及び四国で減少したが、これら以外の地域では増加した。なお、地域別の出荷羽数割合は、東北及び九州で全国の約7割を占めている。

図 15 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

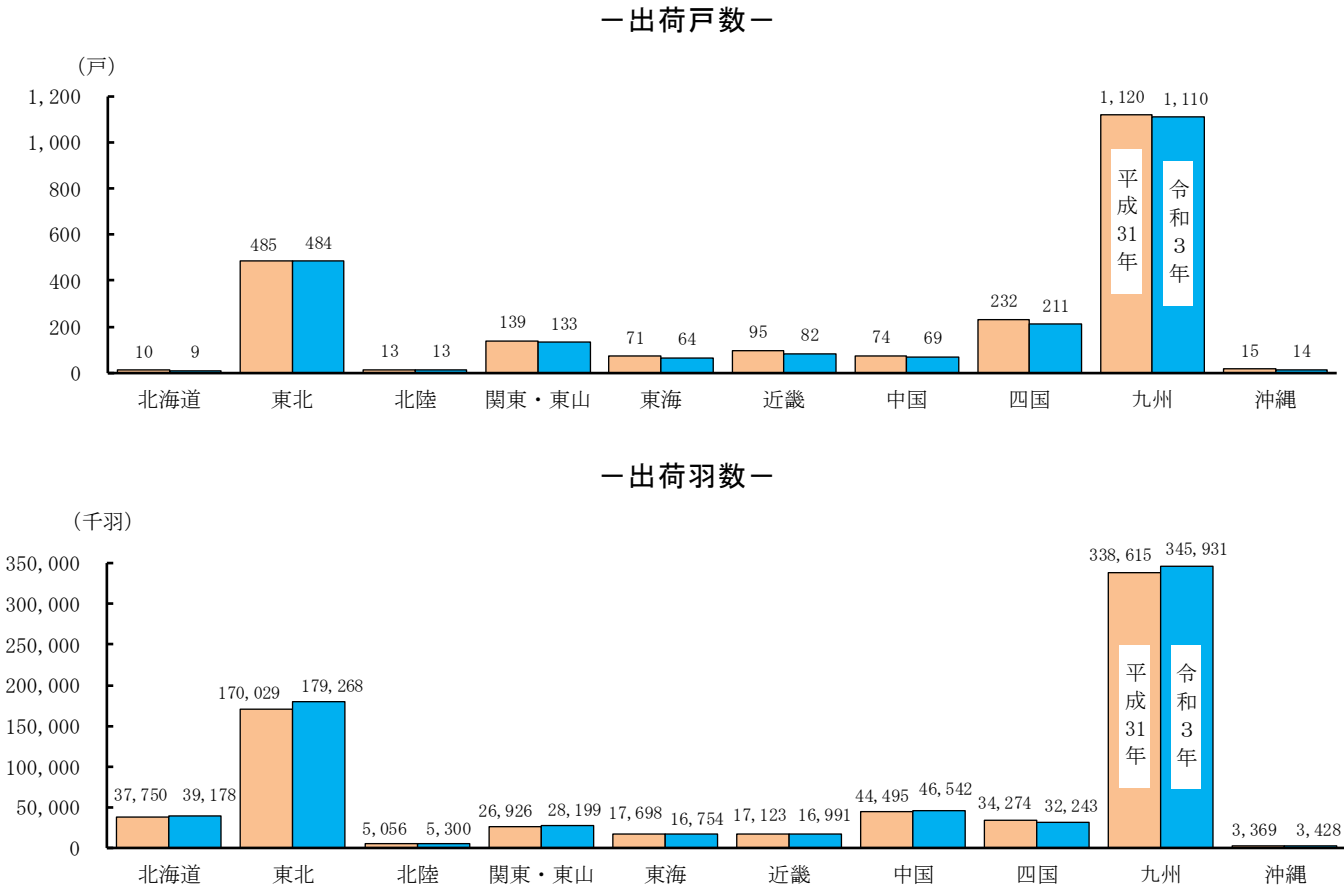


表 17 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
出 荷 戸 数												
実 数 平成 30年	戸	2,270	10	487	14	142	75	98	78	235	1,110	16
31	〃	2,260	10	485	13	139	71	95	74	232	1,120	15
令和 3	〃	2,190	9	484	13	133	64	82	69	211	1,110	14
対 前 回 比 31/30	%	99.6	100.0	99.6	92.9	97.9	94.7	96.9	94.9	98.7	100.9	93.8
3/31	〃	96.9	90.0	99.8	100.0	95.7	90.1	86.3	93.2	90.9	99.1	93.3
全 国 割 合 平成 30年	〃	100.0	0.4	21.5	0.6	6.3	3.3	4.3	3.4	10.4	48.9	0.7
31	〃	100.0	0.4	21.5	0.6	6.2	3.1	4.2	3.3	10.3	49.6	0.7
令和 3	〃	100.0	0.4	22.1	0.6	6.1	2.9	3.7	3.2	9.6	50.7	0.6
出 荷 羽 数												
実 数 平成 30年	千羽	689,280	38,280	170,875	5,387	29,104	17,513	16,753	43,654	33,631	330,734	3,349
31	〃	695,335	37,750	170,029	5,056	26,926	17,698	17,123	44,495	34,274	338,615	3,369
令和 3	〃	713,834	39,178	179,268	5,300	28,199	16,754	16,991	46,542	32,243	345,931	3,428
対 前 回 比 31/30	%	100.9	98.6	99.5	93.9	92.5	101.1	102.2	101.9	101.9	102.4	100.6
3/31	〃	102.7	103.8	105.4	104.8	104.7	94.7	99.2	104.6	94.1	102.2	101.8
全 国 割 合 平成 30年	〃	100.0	5.6	24.8	0.8	4.2	2.5	2.4	6.3	4.9	48.0	0.5
31	〃	100.0	5.4	24.5	0.7	3.9	2.5	2.5	6.4	4.9	48.7	0.5
令和 3	〃	100.0	5.5	25.1	0.7	4.0	2.3	2.4	6.5	4.5	48.5	0.5

(3) 出荷羽数規模別飼養戸数・羽数

出荷羽数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。）にみると、出荷戸数は前回に比べ「300,000～499,999羽」及び「500,000羽以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

出荷羽数は、前回に比べ「3,000～49,999羽」、「300,000～499,999羽」及び「500,000羽以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、出荷羽数規模別の出荷羽数割合は、「500,000羽以上」の階層が全体の約5割を占めている。

図 16 ブロイラーの出荷羽数規模別飼養戸数・羽数

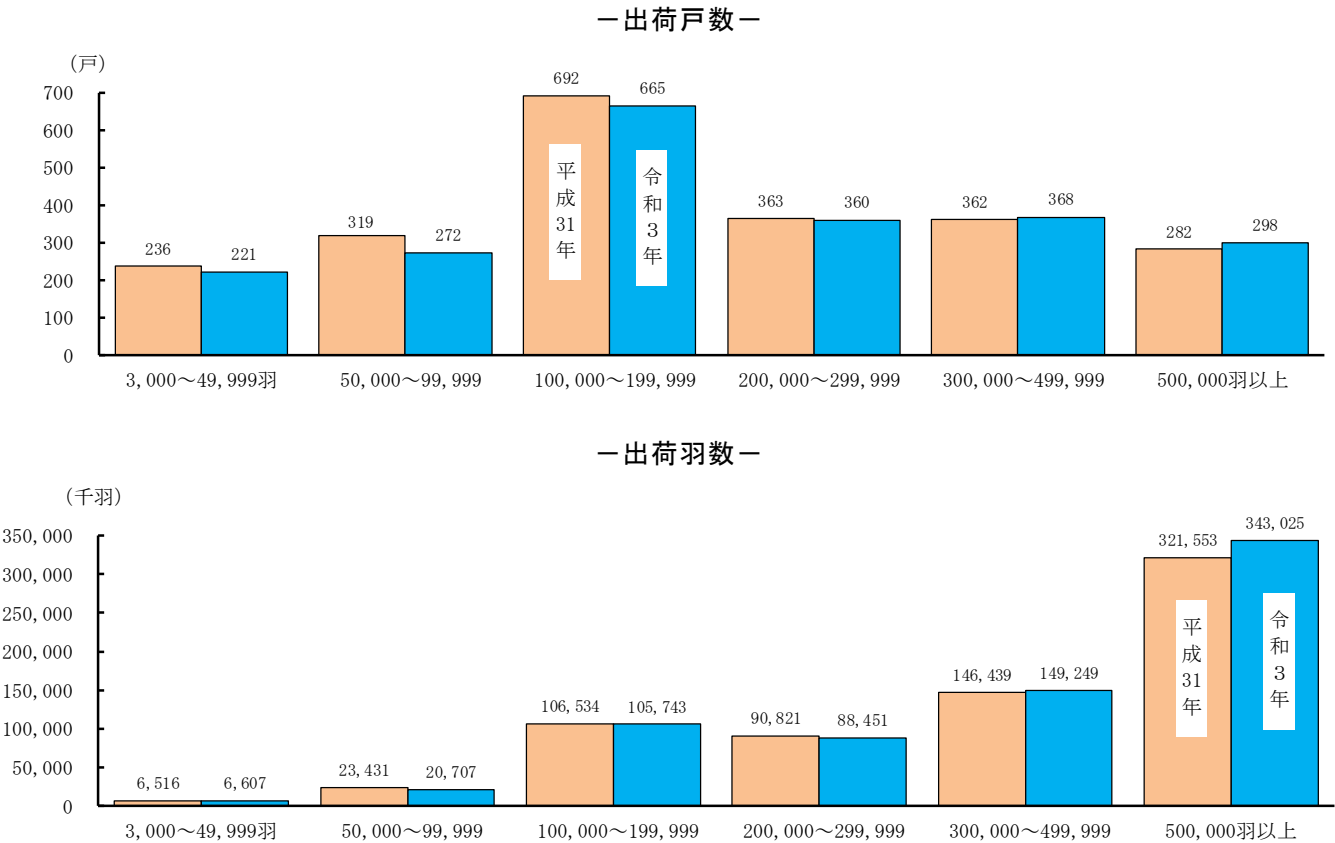


表 18 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数

区 分		単位	計	3,000～ 49,999羽	50,000～ 99,999	100,000～ 199,999	200,000～ 299,999	300,000～ 499,999	500,000羽 以 上
出 荷 戸 数	実 数 平成 30年	戸	2,270	240	313	673	431	338	272
	31	〃	2,250	236	319	692	363	362	282
	令和 3	〃	2,180	221	272	665	360	368	298
	対 前 回 比 31／30	%	99.1	98.3	101.9	102.8	84.2	107.1	103.7
	3／31	〃	96.9	93.6	85.3	96.1	99.2	101.7	105.7
	構 成 比 平成 30年	〃	100.0	10.6	13.8	29.6	19.0	14.9	12.0
出 荷 羽 数	31	〃	100.0	10.5	14.2	30.8	16.1	16.1	12.5
	令和 3	〃	100.0	10.1	12.5	30.5	16.5	16.9	13.7
実 数	平成 30年	千羽	689,263	6,506	23,188	104,604	103,702	139,034	312,229
	31	〃	695,294	6,516	23,431	106,534	90,821	146,439	321,553
	令和 3	〃	713,782	6,607	20,707	105,743	88,451	149,249	343,025
	対 前 回 比 31／30	%	100.9	100.2	101.0	101.8	87.6	105.3	103.0
	3／31	〃	102.7	101.4	88.4	99.3	97.4	101.9	106.7
	構 成 比 平成 30年	〃	100.0	0.9	3.4	15.2	15.0	20.2	45.3
	31	〃	100.0	0.9	3.4	15.3	13.1	21.1	46.2
	令和 3	〃	100.0	0.9	2.9	14.8	12.4	20.9	48.1

注：出荷羽数規模別出荷戸数・羽数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。